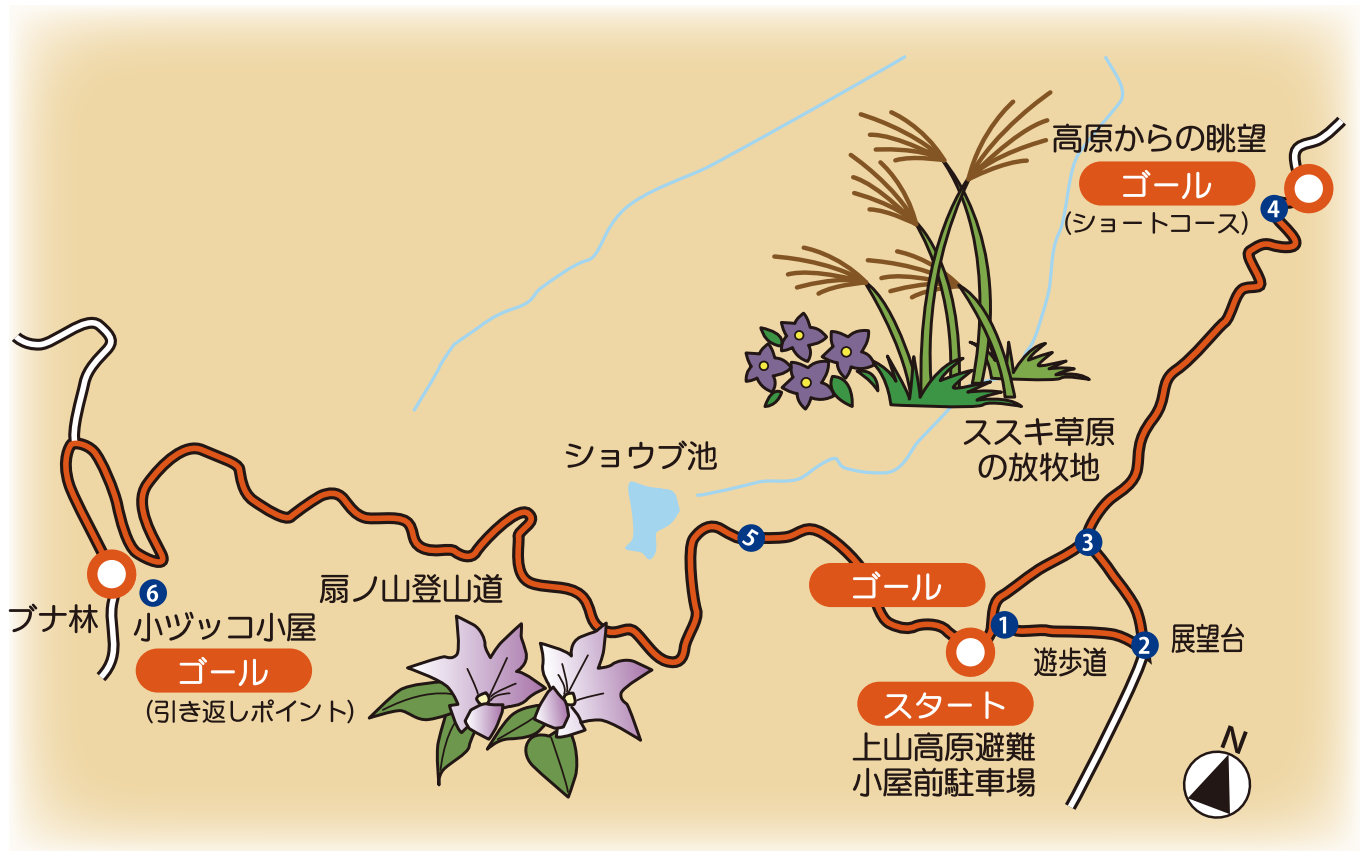


上山高原コース

四季を通じて様々な表情を見せる美しい上山高原は、山地に溶岩が広がることでできました。残雪と新緑の春から初夏、ススキ草原が広がる秋、ブナ林が紅葉に染まる晩秋は特におすすめです。高原植物も多く、豊かな自然に触れ合うことができます。



- ① 上山高原避難小屋前駐車場に車を置いたら、正面(避難小屋入口)に上山高原散策コースマップ看板があるのでコースを確認しよう。看板の左手から上山山頂につながる遊歩道が始まる。
- ② 整備された遊歩道を進むと徐々に高度を上げ、ほどなく上山山頂に到着する。手づくりの展望台があるので足元に注意しながら上ると、氷ノ山など但馬や因幡の山々や日本海など360度の展望だ。
- ③ 下山のルートも複数あるが、山頂標柱のある分岐を右手に下りると、小さなトイレがある舗装道路にあたる。
- ④ ルートを右にとり、ススキ草原の中の舗装道路を約700メートル進むと、眼下に日本海を眺められる場所に着く。夕方、西に沈む太陽と海の輝きは感動的だ。眺望を堪能したら往路を戻り、舗装道路を起点の駐車場まで進もう。トイレやベンチがあるので休憩には絶好の場所だ。(ショートコース終了/約2km)
- ⑤ 舗装道路を進むと右側に「ショウブ池」が見えてくる。広葉樹に囲まれた静かな水面は、表情豊かな四季の変化を見せてくれる。
- ⑥ さらに進むと、左側に小ツッコ登山口の表示がでてくる。ここからは扇ノ山(おうぎのせん)登山道になる。登山道を少し登ると「小ツッコ小屋」があり、この周辺からブナ林が始まる。
ここより上部は登山装備が必要なので、引き返そう。往路を戻れば駐車場に到着する。
初夏には残雪ハイキング、秋には一面のススキ草原の眺望、晩秋にはブナ林の紅葉が満喫できる。
健脚な方なら扇ノ山登山も日帰り可能だ。帰りには麓の海上地区にある「海上元気村」でうどんやぜんざいでお腹も満たそう。



- 難易度：★★☆(ショートコース★★☆)
- トイレ：上山高原避難小屋
- アクセス：上山高原避難小屋前駐車場まで自家用車
- 問合せ：上山高原ふるさと館(上山高原エコミュージアム)
TEL:0796-99-4600

距離(約)

6 km